



ほけんだより 5月号

令和4年5月1日
すくすくどろんこの会
ほのおかこども園
統括看護師：山口 友恵

新年度がスタートして1ヶ月が経ちました。環境にも少しずつ慣れてきた様子で笑い声も聞こえるようになりましたが、毎日頑張っている分、疲れが溜まりやすい時期でもあります。連休中は生活リズムが崩れてしまいがちです。休息日をもうけて無理の無いよう過ごしましょう。

つめを切って 清潔に



爪が伸びていると、爪と指の間には菌が繁殖しやすくなります。また、乳幼児の柔らかい肌を傷つける危険性もありますので、こまめに切るようにしましょう。

感染症対策について

目に見えないウイルスへの予防策は、集団生活の場である保育園にとっては、極めて難しいものです。保育園でも、掃除をこまめに行い、有効的に消毒を活用することで、感染症への対策をしております。保護者の皆様には、以下のご協力をお願いいたします。

- ・同居する家族の方が体調不良の場合には、家庭保育のご協力をお願いします。
- ・日常の手洗いをしっかり行いましょう。
- ・同居者や密に接する人が、新型コロナウイルスに罹患した。または、疑いがあり検査を受ける場合には、家庭保育のご協力をお願いします。



新年度、こんなサインに 注意

新入園児はもちろん、進級したお子さんも、新しい環境で頑張っています。新年度は子どもも大人も、体や心の疲れがたまりやすい時期です。心の不調が体に出ることもあるので、元気がないときは無理をさせないように注意してください。しっかり受け止めてもらったという安心感が、心を安定させます。気になる様子があれば、担任にお伝えください。

こんなときは……

- きげんがよくない
- 朝、ぐずって「行きたくない」と言う
- 体調が悪い



お子さんを受け止めて

- たくさんスキンシップをとる
- がんばったことをたくさん褒める
- よく話を聞く

衣類を見直して けが防止

お子さんの衣類、
ここをチェック

フードのひもは けがの原因に

フードのひもは遊具に引っかかって転んだり、首がしまったりする要因になります。園で着るものはシンプルで動きやすいものを選びましょう。

小さな子どもは……

- ・頭が重く、体のバランスが悪い
- ・夢中になると周囲に注意が及ばなくなる
- ・危険を予測できない

スポンの丈は くるぶしまで

長すぎると転びやすくなります。長いすそを折り上げるだけでは時間とともに落ちてきてしまうので、縫いつけて留めましょう。

靴はピッタリの ものを

靴がゆるいと、歩きにくく脱げたり転んだりします。つま先に5mm~1cmほどの余裕があるものを。

けがを
しやすい!!

